

Azure サーバーのセットアップ

Microsoft Azure 上にサーバーをセットアップし、特定のポートを開くように設定することは、ホスティングサービスやプロキシなど、さまざまなアプリケーションにとって重要です。このガイドでは、Azure 仮想マシン（VM）を作成し、ファイアウォールを設定してポート 1080 を開く手順を説明します。

目次

1. 前提条件
2. Azure 仮想マシンの作成
3. ポート 1080 を開くためのファイアウォールの設定
4. 設定のテスト
5. 結論

前提条件

始める前に、以下のものを用意してください：

- アクティブな Microsoft Azure アカウント。
- Azure Portal の基本的な使用知識。
- VM にアクセスするための SSH クライアント（macOS/Linux の Terminal や Windows の PuTTY など）。

Azure 仮想マシンの作成

1. Azure Portal にログインする: Azure Portal にアクセスし、資格情報を使用してサインインします。
2. 新しい仮想マシンの作成:
 - 左上隅の「リソースの作成」をクリックします。
 - 利用可能なリソースのリストから「仮想マシン」を選択します。
3. VM の基本設定:
 - サブスクリプション: 使用する Azure サブスクリプションを選択します。

- リソースグループ: 新しいリソースグループを作成するか、既存のものを選択します。
- 仮想マシン名: VM の名前を入力します (例: AzureServer)。
- リージョン: ターゲットユーザーに最も近いリージョンを選択します。
- イメージ: OS イメージを選択します (例: Ubuntu 22.04 LTS)。
- サイズ: パフォーマンス要件に基づいて VM サイズを選択します。
- 認証: セキュアなアクセスのために SSH 公開鍵を選択します。公開 SSH 鍵をアップロードします。

4. ネットワーキングの設定:

- VM が適切な仮想ネットワークとサブネットに配置されていることを確認します。
- 外部アクセスを許可するために、パブリック IP を有効のままにしておきます。

5. 確認と作成:

- 設定を確認します。
- 「作成」をクリックして VM をデプロイします。デプロイには数分かかる場合があります。

ポート 1080 を開くためのファイアウォール設定

VM が起動して実行されたら、Azure のネットワークセキュリティグループ (NSG) を設定して、ポート 1080 のトラフィックを許可する必要があります。

1. VM のネットワーク設定に移動します：

- Azure ポータルで 「Virtual Machines」 に進みます。
- 対象の VM (AzureServer) を選択します。
- 左側のサイドバーで 「Networking」 をクリックします。

2. ネットワークセキュリティグループ (NSG) を特定する：

- 「ネットワークインターフェース」 の下で、関連する NSG を見つけます。
- NSG をクリックして、そのルールを管理します。

3. インバウンドセキュリティルールを追加:

- NSG 設定で、「インバウンドセキュリティルール」 に移動します。
- 「追加」 をクリックして新しいルールを作成します。

4. ルールを設定する:

- 送信元: 任意 (またはセキュリティを強化するために範囲を指定)。

- 送信元ポート範囲: *
- 宛先: 任意
- 宛先ポート範囲: 1080
- プロトコル: TCP
- アクション: 許可
- 優先度: 1000 (既存のルールと競合しないようにする)。
- 名前: Allow-1080-TCP

5. ルールを保存する：

- 「追加」をクリックして新しいルールを適用します。

設定のテスト

ファイアウォールの設定が完了したら、ポート 1080 が開いてアクセス可能であることを確認することが重要です。

1. Telnet を使用してポートのアクセス可能性を確認する: ローカルマシンから、次のコマンドを実行します:

```
telnet <あなたの VM の IP> 1080
```

- <YOUR_VM_IP> をあなたの VM のパブリック IP アドレスに置き換えてください。
- 接続が成功した場合、そのポートは開いており、アクセス可能です。

2. 代替のポートチェックツール:

- Netcat (nc):

```
nc -zv <あなたの VM の IP> 1080
```

- オンラインポートチェッカー: canyouseeeme.org のようなオンラインサービスを使用して、ポート 1080 が開いているかどうかを確認します。

3. トラブルシューティング:

- 接続の問題: NSG ルールが正しく設定されていること、および VM 上のローカルファイアウォールがポート 1080 でのトライフィックを許可するように設定されていることを確認してください。
- 誤った IP: VM の正しいパブリック IP アドレスを使用していることを確認してください。

結論

このガイドに従うことで、Azure 仮想マシンのセットアップと、ポート 1080 を開くためのファイアウォールの設定が無事に完了しました。このセットアップは、特定のポートアクセスを必要とするさまざまなアプリケーションやサービスの展開の基盤となります。

さらに詳しい設定、例えばポート 1080 でのプロキシサービスの設定やその他のアプリケーションの設定については、専用の記事「V2Ray プロキシ設定」および「カスタム vmess URL の生成」を参照してください。